

第7回 屋代保育園改築事業基本計画検討委員会会議録

日時 令和4年3月28日（月） 13時30分～14時45分
場所 千曲市役所5階 会議室
出席委員 12名
欠席委員 0名
事務局 次世代支援部長 中曽根昌彦、保育課長 小河原正浩、
保育施設係長 寺澤孝一、保育施設係 宇都宮真
特定非営利法人SCOP 末永龍介
傍聴者 1名（信州ケーブルテレビジョン）

1. 開 会

事務局) 小河原課長

お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。当検討委員会事務局の保育課長 小河原です。よろしく願いいたします。

本日、川辺委員さんから遅刻される旨のご連絡をいただいておりますのでご報告いたします。

本日の会議ですが、新型コロナウイルス感染症対策の上、開催しております。会議が長時間になりましたら、途中で換気のため休憩を入れますが、極力会議が短時間で済みますようご協力をお願いいたします。

また、本日の検討委員会につきましては、『千曲市審議会等の設置等に関する基本指針第6条』の規定によりまして原則公開することとなっております。本日、傍聴を希望される方がおりますが、公開とさせていただきますのでよろしいでしょうか。

（了承を確認）

それではただ今から第6回千曲市屋代保育園改築事業基本計画検討委員会を開会いたします。

つづきまして、小川委員長よりご挨拶をお願いいたします。

2. 委員長あいさつ

小川委員長) 本日は大変お忙しい中、第7回屋代保育園基本計画検討委員会にご出席をいただきありがとうございます。検討委員会委員長の小川です。

会議に先立ちましてひとことご挨拶申し上げます。おととしの10月に第一回検討委員会を開催してから1年半が経過しまして、今回で7回目の委員会を迎えることとなりました。

委員の皆様には、改築場所の選定から新しい保育園の建設条件に至るまで幅広くご審議いただきありがとうございました。

今回の検討委員会で皆様にご承認をいただいた最終案が市長へ報告する計画案となります。

委員の皆様には、これまで屋代保育園基本計画策定に大変ご尽力をいただいたことに感謝を申し上げ開会のあいさつとさせていただきます。

本日は宜しく申し上げます。

事務局) 小河原課長

ありがとうございました。これから会議事項に入る前に、事務局から資料の説明をさせていただきます。

事務局) 寺澤係長

(順に読み上げ確認)

事務局) 小河原課長

ここからは、本委員会要綱第6条第2項の規定によりまして、小川委員長さんに議長として、会議の進行をお願いいたします。

3. 会議事項

小川委員長)

それでは会議事項に入ります。

事項ごとに資料にしたがい、事務局より説明があります。委員の皆様は、質疑・ご意見のある場合には、事務局の説明が終わりました後に簡潔をお願いいたします。

会議事項(1)パブリックコメントの結果についてと会議事項(2)屋代保育園基本計画(案)について、関連がありますので事務局より一括して説明をお願いします。

事務局) 寺澤係長

私の方から会議事項の(1)(2)関連がありますので、一括して説明させていただきます。

—会議事項(1)パブリックコメントの結果について—

資料1をご覧ください。

屋代保育園基本計画(案)のパブリックコメントの結果について報告させていただきます。

1月31日から3月2日の30日間、パブリックコメントを行いました。こちらについては、1件からご意見がありまして、1名から4点ご質問と意見をいただいております。こちらは、すでにホームページ上で市の考え方として回答をさせていただいております。今回は報告のみとさせていただきます。

内容についてですが、項目は4項目ありまして簡潔に説明をさせていただきます。

- ・1点目はパブリックコメントの意見集約の方法についてのご意見をいただきました。回答としましては、意見集約の方法については、千曲市パブリックコメント要綱という例規の中で定められていることから、担当部局にご意見として伝えさせていただきました。
- ・2点目は、基本計画案について保育園や保護者の方の実際の様子といった現場サイドの状況が把握されていないのではないかというご意見。こちらについては、第3回の検討委員会の中で保護者アンケートの結果を報告させていただいており、第4回検討委員会の中で屋代保育園の保育士にヒアリング調査を行ってホームページ上で公表もさせていただいています。
- ・3点目ですが、建設予定地の評価点の基準と判定について、敷地周辺の状況についても採点基準にすべきではないか、というご意見をいただきました。こちらの回答ですが、基本計画の後半の資料編の4ページをご覧ください。今回の保育園用地の選定にあたって、敷地形状、上下水道、進入路と駐車場状況、日照条件、周辺環境の5項目を重視して採点しています。ご意見をいただいた敷地周辺の状況については総評の中の一つの要素として採点をさせていただいております。
- ・4点目は、送迎時の駐車場と周辺道路の渋滞が予測されるといったご意見でした。駐車場内と周辺道路での渋滞を抑制できるように、保護者駐車場の台数を増やすことと駐車場の出入口や車両の動線などに十分な余裕を設けるように、これから発注が行われる基本・実施設計の中でしっかりと検討していきたいと回答をさせていただきました。

—会議事項（2）屋代保育園基本計画（案）について—

事前に送らせていただきました資料2をご覧ください。

今回のパブリックコメントの結果や、これまでの検討委員会でのご意見、保育園の現場からの要望などを踏まえて最終的に修正した部分を抜粋したものです。

修正点について説明させていただきます。

- ・最初に屋代保育園に求められる機能・規模の⑤屋外空間において実現すべきことの砂場スペースについてですが、保育園サイドから昨今の夏場の猛暑と紫外線対策に砂場のうえに日よけが必須ということで加えさせていただきました。
- ・次に保護者用の駐車場の台数ですが、これまで15台としてきましたが、前回の第6回検討委員会、その後の書面協議でも台数についての不安の声が多かったことを踏まえて20台以上と余裕を設けることで不安を解消するようにしました。
- ・同じく、送迎時の駐車場及び周辺道路の渋滞を最小限に抑えるようにとのご意見を踏まえ、重要項目として駐車場台数の条件と分けて表記を分けさせていただきました。
- ・続いて、資料2の3枚目の16ページ、(4)諸室の配置における留意事項で、各部屋の

配置についてはこの後の基本設計、実施設計で検討していきますが、設計段階では想定していましたが、それ以上の問題点が開園後に発生した場合、例えば社会変化による園児の増加や駐車場内外の極度な渋滞などの問題が生じた後でも、可能な限りの対策を講じる余地があるように配置についても留意することとして加えさせていただきました。

- ・次に図の中の駐車スペースの説明書きですが、検討委員会でも多くの委員さんからご意見がありました駐車場についての配慮事項をより詳細なものに書き直しました。
- ・もう1点は、図の果樹園の説明書きで、周辺の果樹園について、地権者とお話をする中で栽培しているあんずや梅の消毒について6月までの早朝に数回防除することがわかったことから、防除ネット等の設置を想定した散布時の防除についても明記しました。
- ・次の資料2の4ページ目、17ページになりますが、(5)その他の配慮すべき事項の4つ目、こちらは保育園からの要望で、特に未満児ですが、防災や防犯の側面で有事の際に表と裏といった2方向避難の観点から、歩けない未満児をお散歩車に乗せて避難するためにスロープが必要とのことでしたので加筆させていただきました。
- ・最後の3)幅広い利用者を想定した配慮の部分で、想定を超える利用者の増加がある可能性も考慮し、増築等で対応できるようにスペースや配置上の工夫をすることという文言を加筆しました。

こちらは以前の検討委員会で、現在屋代地区で検討が進められている商業施設用地の影響についても配慮するようにとご意見がありましたので、加えさせていただきました。

以上の点について修正をさせていただき、検討委員会の最終案として検討委員の皆様にご承認をいただきたいと思います。

以上、(1)パブリックコメントの結果報告と(2)基本計画(案)について説明をさせていただきました。

・質疑応答

小川委員長)事務局より説明が終わりました。質疑・ご意見のある方は、発言をお願いいたします。

委員)駐車場について、いつのタイミングかは忘れたが、送迎時に15台ほど駐車場に入りきれずに道で渋滞が起きていた。10分以上は駐車場に入れなかった。資料には保護者駐車場に20台と記載があるからいいが、普通の平日でも混雑が起きるので、すれ違いができない道路で、たまたま対向車はいなかったからよかったものの、新園舎の方も混雑時どうなるかわからないので心配ではある。

混雑時の対策として、来客用駐車場があるとしたら、混雑時には使用できるようにするというのはどうか。また、送迎車はミニバンが多く、駐車場内の見通しが悪い。そのために、奥の方が空いているにも関わらずミニバンの影に隠れているため、そのスペースに誰も止めず、さらに駐車場が混むという事態も起きている。新園舎では見

通しのよさにも配慮してほしい。

寺澤係長) 駐車場には余裕を持たせ、中で周回できるような工夫や、保育士の駐車方法を状況に応じて変えるなど、融通を効かせることも可能です。ただ、来客用駐車場を備えている市内公立保育園は他に事例が今のところなく、全て送迎用に使用している状況です。

小川委員長) ほかに何かありますか。

委員) 基本計画書に駐車場が朝混むとの記載があるが、夕方、特に金曜の布団の持ち帰り時等も大変混むので、追加していただきたい。

大型のミニバン等のファミリーカーが多い。それらの車が道からの出入りがしにくいことがないように配慮願いたい。軽自動車と大きな車が周回するのもまた違う点に考慮いただきたい。

また、意見公募の結果が1件のみという点について、新園舎が完成し、開園したあとに色々意見が出るということも考えられるため、不安である。今更ではあるが、パブリックコメントという形以外で、もう少し地域・子育てという面で、これからを担う世代に意見を聞く機会があってもよかったのでは。

寺澤係長) 朝夕の送迎時に混雑するという点については、当然、金曜の夕方に布団を持ち帰ることもあり、天候にも左右されることがあるため、設計時に考慮したい。また、軽よりミニバンが多い点も含めて、設計の中でゆとりある駐車スペースを検討していく。また、他園では通常の駐車場の区画幅が2.5mなのに対して3.0mにするなどの工夫をしている例もある。基本設計の際にすべてのご意見を反映できるかは不明ではあるが、取り込んでいきたい。

意見公募方法(パブリックコメント)については、市のHPに入って、URLを押して、ファイルを見るという方法が煩雑であると他からも意見をいただきました。

今後基本設計で設計図を作製した際は、再度パブリックコメントを実施して広く意見を求める予定です。通常であれば基本設計ができた段階で地元説明会などを開くケースがあります。コロナの関係で説明会等の開催がなかなか難しい。保護者の方の意見を聞く機会を今後検討していきたいと思う。

委員) 特に基本計画案等について意見はありません。

駐車場のことは非常に難しいことであると思う。ただ、入口部分が狭いという話が出ているので、広くはできないか、渋滞対策をしっかりとやっていただければと思う。

寺澤係長) 検討委員会で用地を決定した際には間口が10メートル程度しかなかったが、北側隣接地へも用地買収の話を進めているおり、間口が20m以上とれる見込みである。

委員) 駐車場についての意見がまだ出るということは、問題が解決していないということ。

いつ・誰が・どこでその解決策を示すか、具体的に決めてほしい。

寺澤係長) 令和4年度にできるだけ早く設計業者を入札で決め、その中で今回策定した計画案を出し、園舎の形や配置を決めていく。10月頃を目途に基本設計を作っていく。その際にパブコメをかけて皆さんの意見を取り入れる。保護者の説明会等で公表し、皆さんから意見をいただき、それを踏まえて詳細設計をかけていくこととなる。詳細設計は来年度末までに作っていき、翌年度に工事着手という流れになる。設計がどういった形になるか目に見える形になって現れてくるのは今年の10月頃になります。そのあたりで地域の方に回覧するなど、見える形で示していきたいと思っています。

委員) 駐車場の話について、検討委員会開催時に毎回渋滞や台数不足などの話が出てきたにも関わらず台数を増やすなどの対策を基本計画案に盛り込まなかった。にも関わらず、今回のパブコメのたった1人だけの意見で台数を増やすようにしたというのは、我々委員よりもその一人の意見の方が強かったということなのか。

寺澤係長) 皆様からの意見と、現場サイドの声も含めて、基本計画案の文言を変えました。皆さんの意見を反映していなかったわけではありません。

鎌田副委員長) 検討委員会の第6回の時に各委員の皆様から駐車場の台数について15台では少ないという意見が出ていたにも関わらず修正されていなかったということもあり、委員長含めて事務局へ進言し、反映されていない旨話し、表現を変えさせてもらった。その点についてお含みください。

委員) 基本計画案はこれでいいとしても、基本設計の前に、駐車場問題は個別の課題として整理し、対策しなくては、このままでは基本設計が進まないのではないかと。次回の項目として、駐車場問題をクリアする、それを皆さんに協議をかけて進めるというのはどうか。

小川委員長) 委員長としてではなく、委員として発言させていただくが、第6回終了後のパブリックコメント期間中に、私と副委員長と事務局とで、駐車場及び渋滞の問題について、パブリックコメントに書面協議の内容が反映されていないのではないかと協議を行った。また、渋滞を避けるために北国街道から保育園の横を通り、国道へ抜ける道や駐車場を作ることなどを提案したが、周辺地権者の意向も絡むため買収は現時点では難しいとの回答であったため、今後の基本設計の中で、いつでも変化に応じて、必要な際は追加買収したり、増改築したりすることができるように、スペースや配置上の工夫をする、といった文言を残してもらった。

小河原課長) 駐車場の件は、皆さんにとって大きな問題であると認識し、ご意見が多いところだと思います。ただ、敷地も用地の限りがある中で最大限渋滞が起きないように、協議いただいた意見も生かした内容を設計の中で出していきます。そのうえで基本計画の中では20台以上と記載させていただいています。委員長、副委員長からもいろいろご意見をいただいた中で、今回修正し、最終案として出しています。当然、園

舎を小さくして、駐車場を広くとるといったこともできませんので、用地の中で最大限配慮しながら、今後設計の方に活かしていく。

委員) 駐車場については学校側でも事故が起こりやすい場所である。何年か前に送り迎えの際に発生している。そこで20台以上という風に増えたのはいいことだと思う。あとは流れをしっかりと矢印などで進行方向がわかるようにするなどの工夫は必要だと思う。多くの人の意見を聞き、反映していただき、意見を集めた結果、こうなりましたといった形に示していただけたのであればよいと思う。

寺澤園長) 皆さんで真剣に考えてくださり、誠にありがとうございます。駐車場は大きな課題ですが、子どもが生活していく中で、限られた土地の中で、朝8時から約10時間過ごすうえで、未満児がどんどん増えていく中で部屋数・部屋の広さは減らしたくないし、また日々遊ぶ部屋としての保育室や広い園庭、砂場といった部分も確保したい。いろいろな要望もある中で、どれも大切だと心得ています。

鎌田副委員長) 直近ではあんずの里保育園が今年開園している。そういった園の利用者である保護者や職員からの意見も十分くみ取り、最大限意見を集約して基本設計の中に反映してもらえればと思います。是非よろしく願います。特に直近の新しい保育園であるあんずの里・上山田保育園の意見を。あんずの里保育園は一方通行の出入りでやっているの、それが間口約20mの屋代でできるのかという部分も検討してもらいたい。施設面でもあんずの里保育園は開園したばかりではありますが、何か改善点はあるはずだと思うので。

寺澤係長) 上山田保育園の意見を取り入れて作られたあんずの里保育園、その両園のいいところを吸収して反映していきたいと思います。

小川委員長) ほかになにかございますか。

小川委員長) 質疑・ご意見がないようですので、(1)パブリックコメントの結果について、(2)屋代保育園基本計画(案)について、最終案として報告してよろしいでしょうか。

—拍手 同意を確認—

小川委員長) 皆さま、お疲れさまでした。以上で、すべての会議事項が終わりました。

皆様のご協力をおもちまして、基本計画案の策定まで滞りなく進行することができました。あらためまして皆様に感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

ここで議長を退任させていただきます。皆さま、お疲れさまでした。以上で、すべての会議事項が終わりました。皆様のご協力をおもちまして、滞りなく進行することができ

ました。あらためまして皆様に感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。ここで議長を下ろさせていただきます。

先ほどの皆さんの意見をお聞きしまして、私の方から3点ほどお願いをして終わりたいと思います。

1. パブリックコメントについて、あんずの里保育園同様に基本設計の時点で行うとのことでしたが、保護者・職員から意見を聞くとしても、今回出てきた意見は1人のみということであり、実際問題、パブリックコメントでいいのかという疑問が残る。そこで市民向けはパブリックコメントでいいとして、現場職員と保護者向けにアンケートを出してほしい。(通常であれば説明会を開催しているが、コロナ等でできない場合)
2. 駐車場の問題に対して、現状でも渋滞が起きているので、今回の検討委員会の皆さんの意見を尊重して、今後の設計に活かしてもらいたい。
3. あんずの里保育園で運営して2か月ほどであるが、園長の方でも気づいた面があるようである様子。実際に利用してみてもの利点・欠点を調べ、新園舎の基本設計で活かすこと。

小河原課長) 今いただいた3点について、今後設計時に、パブコメの事や保護者から意見をいただく機会を設けること、駐車場や渋滞対策について今後検討していくこと、また現場職員の意見を汲み上げながら進めていくことについて、設計を進める段階で、念頭に置いていきたいと思います。

4. その他

小河原課長) 議長をお務めいただきました小川委員長さんには、第1回検討委員会から約2年間にわたり円滑に会議を進めていただきまして、誠にありがとうございました。また、本日は、計画案の方をおまとめいただき誠にありがとうございました。会議事項は以上で終わりますが、次世代支援部長より、基本計画の取りまとめにつきまして、御挨拶申し上げます。

中曽根部長) 次世代支援部長の中曽根です。私の方で一言述べさせていただきます。地域の保育園として、保護者会の代表の皆様、社会福祉の識見を有する方、地域の代表の皆様、校長先生、園長先生、それぞれ立場で多くのご意見・ご要望、また、審議を重ねていただきまして、誠にありがとうございました。

これらにつきましては、本計画の中に反映しておりますが、この会議でも出ました駐車場周辺渋滞の件について、次の段階での大きな課題だと思っておりますし、当然、皆様からそういったお話があったからこそ、基本計画にも記載されるというようなことであり、基本計画という点についてはいいものができるのではないかと思います。

また、国の保育指針にも沿ったものであり、この地域の子ども達を安全に預けられ

て、さらには子ども達の心身の発達にも対応した、きっちりとした方向性を示した基本計画ができたと思っています。この計画案については、市議会議員の皆様にも説明をしております、議員さんからも千曲市の保育施設のモデルとして、いい計画ができたのではないかと評価もいただいております。

今後、この基本計画を土台に、具体的な設計を組み、工事着工、そして令和7年4月の開園を目標に進めてまいります。

最後に委員長からお言葉をいただきましたように、保育園の完成だけが目的というだけではなく、あくまで目的は子ども達の安心安全な上での成長といったものが目的でございますので、十分皆様のご意見は設計の中で反映していきたいと思っております。また、委員の皆様の方でも関心をもって完成まで見守っていただきたいと思います。

この委員の皆様にも委員としての任務をしっかりと果たしていただいたことで、計画が良いものになったと思っております。心より感謝を申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。どうもありがとうございました。

小河原課長) 続きまして、事務局から事務連絡があります。お願いします。

宇都宮主任) 今年度検討委員会の出席いただきました報酬分の振り込み手続きですが、4月中旬から下旬を予定しています。振り込み手続き終了の際は皆さんに振り込み期日を記した通知を送る予定です。

小河原課長) それでは閉会のあいさつを鎌田副委員長お願いします。

小川委員長) 以上をもちまして第7回屋代保育園基本計画検討委員会を閉会といたします。ご協力ありがとうございました。

6. 閉会 14時45分